

経営理念

堅実で健全な経営

当行は堅実で健全な経営のもと、お客様のニーズに合ったサービスを提供し、地域社会の発展に貢献します。

当行は堅実で健全な経営のもと、地域金融機関としての企業価値を高め、お客様、株主、従業員の幸福を追求します。



中期経営計画

静岡中央銀行は、**堅実で健全な経営** の経営理念のもと、

“お客様・地域社会に信頼されるいきいき輝く銀行” を目指します。

当行は、これまで構築してきた基盤をさらに発展させ、従来にも増してお客様中心主義に徹し、お客様のベストパートナーとしてお応えするため、**第7次中期経営計画「パワーアップⅢ」**を策定し、役職員一体となり取り組んでおります。

目標とする経営指標

収益性指標

- ・ 基礎的利益 90億円
- ・ コア業務粗利益 102億円
- ・ コア業務純益 32億円

健全性指標

- ・ 自己資本比率 11%台
- ・ 不良債権比率 2%台

経営理念

- 当行は堅実で健全な経営のもと、お客様のニーズに合ったサービスを提供し、地域社会の発展に貢献します。
- 当行は堅実で健全な経営のもと、地域金融機関としての企業価値を高め、お客様、株主、従業員の幸福を追求します。

堅実で健全な経営

第7次中期経営計画 パワーアップⅢ

期間平成20年4月～平成22年3月(2年間)

目指す銀行像

お客様・地域社会に信頼されるいきいき輝く銀行

基本方針

お客様中心主義 人材の育成と活性化 活力ある営業体制

基本戦略

1. お客様目線での営業への改革
2. 質の高い人材の育成と組織活性化
3. エリア戦略を中心とした営業体制の構築
4. 安定的収益基盤の構築
5. 地域密着型金融の推進
6. 法令等遵守・リスク管理態勢の強化

目標とする経営指標

| 収益性指標 | 健全性指標 |
|--------------------|------------------|
| ● 基礎的利益 …… 90億円 | ● 自己資本比率 …… 11%台 |
| ● コア業務粗利益 …… 102億円 | ● 不良債権比率 …… 2%台 |
| ● コア業務純益 …… 32億円 | |

行動指針

- お客様のベストパートナーとしてあらゆる場面で努力し、積極的な行動で誠実にお応えする。
- 常に向上心を持ち、幅広い分野の知識・能力の向上に努め、お客様のニーズに対応できる人材に成長する。
- 営業戦略と自己役割を理解し、一人ひとりが個々の能力を最大限発揮し、目標に向かってチャレンジする。